



September

活動報告

今、センターでは…

9月活動報告

9.5(土) 総合診療力向上講座「高齢者・身体診察②」
(中面をご覧ください。)

9.9(水) 「ご家族向け介護セミナー」
～おいしく食べられていますか?～(市民対象)

9.10(木) 宮崎保健センター視察
京都地域包括ケア推進機構、京都府医師会在宅医療・地域包括ケアサポートセンター

9.12(土) 主治医研修会(南部)
(中面をご覧ください。)

9.15(火) プレートラスト会議・食支援Part

9.26(土) 主治医研修会(京都市)

9.28(月) プレートラスト会議・排泄Part

9.30(水) 「ご家族向け介護セミナー」
～おいしく食べられていますか?～(市民対象)

10月の活動予定

10.10(土) 第3回総合診療力向上講座 ※中面をご覧ください。
14:30～16:30 (府医・ホテルマーレたかた・けいはんなプラザ)

会場 B

10.14(水) 「ご家族向け介護セミナー」
13:30～15:30 ～お口のおい気になりませんか?～(市民対象)

会場 A

10.15(木) 京都在宅医療塾Ⅱ ～実践編～
18:00～20:00 ※中面をご覧ください。

会場 A

10.17(土) かかりつけ医認知症対応力向上研修会【伏見会場】
14:00～17:00 ※中面をご覧ください。

会場 C

10.18(日) 京都在宅医療塾Ⅰ ～探究編～
10:00～14:00 ※中面をご覧ください。

会場 E

10.24(土) 認知症サポート医フォローアップ研修【北部会場】
14:00～17:00 ※中面をご覧ください。

会場 A

10.28(水) 「ご家族向け介護セミナー」
13:30～15:30 ～初心者向け糖尿病講座と皮フ・爪のお手入れ～(市民対象)

会場 D

10.31(土) 第3回 京都在宅医療戦略会議
14:30～16:30

会場

A 京都府医師会館 5F
京都府医療トレーニングセンター

B 京都府医師会館 2F
212・213

C 京都府医師会館 3F
310 会議室 (大ホール)

D 京都府医師会館 6階 601

E 宮津市中央公民館 3階 大会議室

お問い合わせ、ご意見及びご感想は

京都府医師会在宅医療・地域包括ケアサポートセンター

〒604-8585 京都府京都市中京区西ノ京東梅尾町6番地 京都府医師会館3階 tel.075-354-6079 fax.075-354-6074

京都府医師会

在宅医療・地域包括ケア サポートセンター news

Vol.5

2015年10月1日

京都府医師会在宅医療・地域包括ケアサポートセンター
〒604-8585 京都府京都市中京区西ノ京東梅尾町6番地 京都府医師会館3階 tel.075-354-6079 fax.075-354-6074

かかりつけ医と認知症

2025年の認知症高齢者数は約700万人に達すると予想され、全国民の17人に1人が認知症、65歳以上の高齢者に対する割合も約5人に1人になると見込まれています。わが国における認知症施策は2015年1月に「認知症施策推進総合戦略～認知症高齢者等にやさしい地域づくりに向けて～(新オレンジプラン)」として、国家戦略の1つとして位置づけられました。

地域医療の現場におきましても、かかりつけ医の多くは身体疾患を診療しており、患者さんの高齢化に伴う物忘れなどの認知症に関わる症状を「日常診療での何気ない変化」＝【認知症への気づき】と診る事が非常に重要とされています。認知症対策においては【早期発見・早期対応】および【早期支援・早期ケア】が重要で、かかりつけ医が「適切な介護・福祉サービスへのつなぎ役」、「多職種間での調整役」となるだけでなく、「本人や家族の精神的な支え」となることも期待されています。



府医では、かかりつけ医が認知症診療へ積極的に参画するための研修として「かかりつけ医認知症対応力向上研修」を開催しており、府内では昨年度は69名、現在までのべ372名に受講していただきました。各地区医師会でも「もの忘れ相談医」等の充実や地域での多職種連携に取り組んでおられるように、地域包括支援センターなど行政を含めた地域ケア会議の充実・多職種協働による地域包括ケアシステム構築において、地域医療の担い手であるかかりつけ医がその中心的な役割を果たす事が求められています。

そして、生活習慣病の治療や管理が認知症予防につながる事が知られており、2014年度の診療報酬改定では、地域包括診療料等の算定要件として認知症に係る研修の受講が必須となりました。かかりつけ医が身体疾患の管理・治療および運動食事などの生活指導をしつつ、認知症についての知識を充実させて、地域で患者さんの人生に寄り添っていく事が重要と考えられています。

在宅医療・地域包括ケアサポートセンターでは、認知症対策につきましても、10月以降に予定されている「かかりつけ医認知症対応力向上研修」などの研修を通じ、かかりつけ医の先生方のお力になるべく、努力していきたいと存じます。

京都府医師会 理事 西村 幸秀

第2回 総合診療力向上講座を開催しました！！



洛和会丸太町病院 救急・総合診療科医長 上田 剛士先生をお迎えし、9月5日(土)に第2回総合診療力向上講座が開催され、164名の先生方にご参加いただきました。

今回のテーマは前回に引き続き「高齢者の身体所見」で、高齢者によく見られる脱水や診断の難しい神経学的所見など、2時間の研修では伝えきれないほど、多くの身体所見による診断について講演いただきました。たとえば聴診打診による大腿骨頸部骨折の診断は、専門医に紹介すべきか迷った場合、特に移動の困難な在宅医療の現場での診断に生かせそうですね。また、片麻痺を見分ける診断法など明日からの診療で使えそうです。

質疑応答では、突発性正常圧水頭症とパーキンソン病の歩行障害の違いについては講師が実演いただき特徴がよく理解できました。

高齢者の診断で困難な事例について、具体的に質問される参加者が多くあり、様々な質問に的確に回答される講師の見識の深さに改めて驚きを感じました。

第3回・4回は、「心因性疾患に対する身体所見」として、講演をいただく予定です。次回から、TV中継システムを活用し、会場を医師会館、南部会場(けいはんなプラザ)北部(ホテルマーレたかた)と3会場に分けて開催いたします。

是非ご参加ください。

第2回 総合診療力向上講座 受講者の声 ～受講後アンケートより抜粋～

- 専門外の知識を得ることができました。
- 具体的な診察、手技、身体所見のとり方など、ヒントになるところがあり有用でした。
- 内科外来にて、診断困難な神経内部疾患に関する内容であり参考になりました。
- 打診で慢性硬膜下水腫や大腿骨頸部骨折の診断の一助になるのは実行してみようと思いました。
- 往診先で全身症状だけで診断するのは、非常に難しいと思います。
- かなり本日の講演が役に立つと思いました。(神経疾患は特に)
- ふだん疑問に思っていることがいくつも出てきました。年齢に伴う頻度という視点が大切と感じました。
- すぐにレベルアップできる内容で大変すばらしい!
- 非常に話が上手で、よく理解ができた。
- 今後とも上田先生のお話を聞いていきたい。



京都府医師会館2F TV中継会場の様子

主治医研修会



南部会場 細川 豊史先生

北部会場 深澤 圭太先生

主治医研修会が府内2カ所で開催され、北部会場25名、南部会場47名の先生方にご出席いただきました。「早期からの痛み治療の重要性の理解とその評価・対応について」の内容で北部は京都府立医科大学附属病院疼痛緩和医療部深澤 圭太先生、南部は同教授、細川 豊史先生にご講演いただきました。

各疾患の痛みについて、診断の補助や治療法、新しい鎮痛薬についてもご紹介下さり、また、がん疼痛だけでなく、非がん性慢性疼痛のオピオイド鎮痛薬使用についての重要性、とりわけ高齢者に特化した選択や使用方法などの詳細についてもご教示頂きました。

その後、本会介護保険担当の藤村理事より介護保険「主治医意見書」の記載についての説明がなされ、特記事項への記載の重要性や認知症高齢者や障害高齢者の日常生活自立度(寝たきり度)の判定基準については特に詳しく説明がありました。

ブレイントラスト会議 食支援Part参画団体

- ・京都府栄養士会
- ・京都府介護支援専門員会
- ・京都府看護協会
- ・京都府言語聴覚士会
- ・京都府作業療法士会
- ・京都府歯科医師会
- ・京都府歯科衛生士会
- ・京都府訪問看護ステーション協議会
- ・京都府薬剤師会
- ・京都府理学療法士会
- ・京滋摂食嚥下を考える会
- ・京都府医師会

在宅療養者の生活の質を向上させるために「食支援」「排泄支援」は非常に重要であることは理解されています。在宅療養の現場では「どこに相談すればよいのか?」と戸惑うことが多く、入院中でのケアが在宅で継続できないというような現状もあります。

今年度より京都府医師会在宅医療・地域包括ケアサポートセンターでは、「食支援」「排泄支援」に係る相談事業について、ブレイントラスト会議を開催し、各関係団体の協力を得て府民または専門職の方にきめ細やかに対応する相談体制について検討してまいります。

相談事業に係る ブレイントラスト会議 「食支援」Part 「排泄支援」Part スタートしました！

ブレイントラスト会議 排泄支援Part参画団体

- ・京都府介護支援専門員会
- ・京都府介護福祉士会
- ・京都府看護協会
- ・京都府作業療法士会
- ・京都社会福祉士会
- ・京都泌尿器科医会
- ・京都府薬剤師会
- ・京都府理学療法士会
- ・NPO快適な排泄をめざす全国ネットの会
- ・はいせつ総合研究所 むつき庵
- ・中京西部医師会
- ・京都府医師会

地域医療介護総合 確保基金事業の報告

各地区医師会にご提出いただきました。平成27年度地区医師会在宅医療連携拠点事業計画に基づき、8月20日の理事会を経て、各地区医師会に交付が決定いたしました。

各事業の実施報告につきましても、ご協力のほどよろしくお願いたします。

ご不明なことがございましたら、在宅医療・地域包括ケアサポートセンターまでご連絡ください。



乙訓医師会訪問時の様子

サポートセンター 定例会議の様子

今年度4月より、在宅医療・地域包括ケアサポートセンター定例会議を本会担当役員・事務局が、月2回のペースで開催しております。毎回2時間の予定では検討しきれないほどの盛りだくさんの検討事項があり、時間を超えた議論を展開しております。

裏面の研修会案内にもありますように、今後多くの研修会が開催されますが、参加者の皆様が研修会に参加してよかったと思っただけのよう努力してまいります。研修会後のアンケートでも、是非ご意見を賜ればと思います。また、お気づきのことがありましたら、サポートセンターまでご連絡ください。



研修会のお知らせ

お申込み詳細は府医ホームページ、又は医報をご覧ください。

● 第3回 総合診療力向上講座

10月10日(土) 14:30~16:30 京都府医師会館2階【212・213】

次回、10月10日(土)に開催されます。第3回総合診療力向上講座は、TV中継システムを活用します!本会場を京都府医師会館、北部会場は「ホテルマーレたかた」南部会場は「けいはんなプラザ中会議室(ボルガ)」で実施いたします。多くの先生方のご参加をお待ちしております。

● かかりつけ医認知症対応力向上研修【伏見会場】

10月17日(土) 14:00~17:00 伏見医師会館

● 第1回 在宅医療塾Ⅰ～探究編～

10月18日(日) 10:00~14:00 京都府医師会館3階【310】

● 認知症サポート医フォローアップ研修【北部会場】

10月24日(土) 14:00~17:00 宮津市中央公民館

● 第1回 在宅医療塾Ⅱ～実践編～

好評につき定員に達しましたので、第2回(11/19)も第1回と同テーマで開催致します。

京都医学会

とき 平成27年 午前9時~午後3時30分

10月4日(日)

ところ 京都府医師会館 (JR二条駅東ロータリー南隣)

お問い合わせ
TEL (075) 354-6104
FAX (075) 354-6074 E-mail : kma26@kyoto.med.or.jp